

高知県気候変動適応センター 事例紹介

高知県衛生環境研究所
市村 岳二



①高知県の特徴 その1

ジャンル	項目	データ	全国平均	都道府県順位
気候	年間日照時間	2,154.2時間	1,897.4時間	2 位
	年間降水量	2,547.5mm	1,610.6mm	1 位
	年間猛暑日数	2.2日	5.2日	35位
	年間熱帯夜日数	15.8日	17.9日	24位

出典:都道府県別統計とランキングでみる県民性 by odomon

①高知県の特徴 その2

ジャンル	項目	データ	生産量最大の 都道府県との差	都道府県順位
農業	みかん	8,580t	和歌山県の 1/22	19位
	梨	2,630t	千葉県の 1/15	28位
	トマト	5,780t	熊本県の 1/20	30位
	コメ	54,600t	新潟県の 1/11	40位
	コメ一等米比率	22.1%	長野県 94.5%	42位

①高知県の特徴 その3

ジャンル	項目	データ	生産量最大の 都道府県との差	都道府県順位
水産業	カツオ漁獲量	29,180t	静岡県の 1/3	3位
畜産業	豚飼育頭数	26,800頭	鹿児島県の 1/50	37位
	生乳生産量	29,052t	北海道の 1/130	37位
従事者数	一次産業従事者数 (従業者10万人当たり)	15.3人	全国平均 5.9人	9位

出典:都道府県別統計とランキングでみる県民性 by odomon

①高知県の特徴 その4

ジャンル	項目	データ	全国平均	都道府県順位
健康	熱中症搬送患者数 (人口10万人当たり)	66.4人	40.7人	4位
	エアコン普及率	89.9%	88.1%	35位
経済	中小企業数 (人口1万人当たり)	357.4社	298.7社	8位
	二次産業従事者数 (従業者10万人当たり)	162.1人	210.4人	44位
	三次産業従事者数 (従業者10万人当たり)	822.6人	783.7人	4位

②適応センター設置の経緯

経 過	
H30.6月	地球温暖化対策を所管する新エネルギー推進課が適応センター設置先の検討を開始
H31.1月	部内協議にて、環境研究センターを適応センターとして位置づける方針を決定
H31.2月	地球温暖化対策を所管する新エネルギー推進課から、全庁主管課長宛に気候変動適応法の施行に伴う対応について通知 ・高知県地球温暖化対策実行計画の第8章を地域気候変動適応計画として位置づけ ・環境研究センターを適応センターとして位置づけ
H31.4月	高知県衛生環境研究所(衛生研究所と環境研究センターを統合)の企画部門に適応センターを設置

③適応センターの位置づけ

組織的整理	<ul style="list-style-type: none">・ 気候変動適応法第13条に規定する機関・ 地方自治法上の位置づけは、出先機関ではなく内部組織(第158条)とし、行政組織規則においてその機能を担う所属を明示・ センター長などポストは置かず、機能を担う所属の長を業務上の責任者とする
行政組織規則上の規定	<ul style="list-style-type: none">・ 新エネルギー推進課：気候変動適応法に関すること・ 衛生環境研究所：高知県気候変動適応センターに関すること
地域センター設置要綱等	<ul style="list-style-type: none">・ 設置要綱は策定せず
外部へのPR	<ul style="list-style-type: none">・ 衛生環境研究所ホームページ内に適応センターの情報を掲載

④これまでの取組み、今後の取組み

これまでの取組み	<p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 適応センターのホームページ開設・ 国立環境研究所気候変動適応センターとの意見交換・ 気候変動適応中国四国広域協議会への参加・ 関係機関との協議(高知地方気象台、気象庁地球環境・海洋部気候情報課、大阪管区気象台地球環境・海洋課)・ 研修等への参加(5月:気候変動適応講演会、8月:気候変動適応研修、10月:気候変動影響事例調べワークショップ) <p>【検討】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 環境研究総合推進費の活用検討
今後の取組み	<ul style="list-style-type: none">・ 県民への適応の啓発普及(環境保護イベントに合わせたパネル展示等の検討、ホームページの充実等)・ 県内の気候変動の気づきや適応策等の取組みに関する情報の収集・ 国立環境研究所との共同研究や環境研究総合推進費を活用した研究の検討

⑤高知県の気候変動適応ホームページ

気候変動影響への適応

～未来のために！はじめよう「適応」～

産業革命以降の化石燃料の消費は、二酸化炭素をはじめ続けてきた結果、世界の平均気温や海水温は上昇し、海面化に伴い集中豪雨、巨大台風、大規模干ばつといった極端なっています。

本県では、「高知県地球温暖化対策実行計画」に基づきてきましたが、既に温暖化がある程度進行し、その影響とその影響に適切に対応する「適応策」も必要であることから取り組むこととしました。

気候変動の影響は、地域の気候、地形、社会経済状況などへの適応は、地域の生活基盤を守ることや、地域振興への取組を進めていくことが重要となります。

[気候変動・影響と適応策の必要性について](#)

[気候変動への適応策の紹介](#)

[高知県気候変動適応センターについて](#)

[関連リンク](#)

気候変動・影響と適応策の必要性について

高知県の平均気温は100年で約1.5℃上昇

高知地方気象台の観測によると、年平均気温は長期的に有意に上昇を1.5℃（統計期間：1886～2018年）の割合で上昇しています。気温の所が都市部にあることによるヒートアイランドの影響があり、さらに繰り返される自然変動が重なっていると考えられています。



出典：高知地方気象台ホームページ（https://www.jma-net.go.jp/kochi/kouchi_kikouhendou/4-4-2/kouchi_kikou_t.htm）
*棒グラフは各年の基準値（1981-2010年の30年平均値）からの偏差平均、赤い直線は長期変化傾向を示しています。

高知県の降水量は変化なし

高知地方気象台の観測によると、年降水量は、はっきりとした長期的な傾向は見られません。

気候変動への適応策の紹介

私たちにできる適応策

例1 食を守るための「適応」

- ・高温に強い品種に変える
- ・作付け時期を調整する
- ・リンゴの日焼けやミカンの浮皮、トマトの裂果など品質低下から守る

例2 気象災害から暮らしを守るための「適応」

- ・天気予報を確認したり防災アプリを積極的に活用する
- ・高知県の2週間気温予報（[気象庁ホームページ](#)）※
- ・自治体のハザードマップ（[洪水被害予想地図](#)）を確認した

例3 健康を守るための「適応」

- ・こまめに水分補給し、エアコンを適切に使って熱中症予防
- ・虫よけスプレーなどで虫刺されに注意
- ・蚊の育つ水たまりなどを作らない

高知県が取り組む適応策

[高知県における影響と適応策の取組状況（平成30年度末）](#)

高知県気候変動適応センターについて

公開日 2019年10月30日

地域適応センターの設置について

地球温暖化その他の気候変動に起因して生活、社会、経済及び自然環境に影響が生じていること並びに長期にわたり拡大することおそれがあることに鑑み、気候変動適応を推進し、もって現在及び将来の国民の健康で文化的な生活の確保に寄与するため、気候変動適応法（以下、「法」という。）が平成30年6月13日に公布、同年12月1日施行されました。

法第13条において、都道府県は、その区域における気候変動影響及び気候変動適応に関する情報の収集、整理、分析及び提供並びに技術的助言を行う拠点としての機能を担う体制を確保するよう努めることとされており、本県においては、この拠点として、「高知県気候変動適応センター」を高知県衛生環境研究所内に設置しました。

設置日

平成31年4月1日

お問い合わせ先

高知県衛生環境研究所 企画担当
TEL:088-821-4960
FAX:088-821-4696
MAIL:130120@ken.pref.kochi.lg.jp
※気候変動適応法に関することは高知県林業振興・環境部新エネルギー推進課にお問い合わせください。

地域適応センターの役割

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>

ホームページの充実にむけた検討

真夏日(最高気温が35℃以上の日)の予測

現在 ⇒ 21世紀末

(1980-1999年)

(2080-2099年)

県内各地で現在よりも50-70日程度増加することが予想されています。



(補足) XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

⑥適応センターの運営等での課題

職員が抱える課題	<ul style="list-style-type: none">・ 気候変動及び適応策等に関する知識の不足・ 関係する機関や分野間の情報交換や連携の不足
組織が抱える課題	<ul style="list-style-type: none">・ 適応センターの目標管理（KPI）が未設定・ 研究等に参加できるマンパワーの不足
その他の課題	<ul style="list-style-type: none">・ 適応に関する啓発の訴求力不足(解りにくさ)